

R I 第 2820 地区

THE WEEKLY REPORT



# 水海道ロータリークラブ

本年度クラブテーマ

## ENJOY ROTARY

SERVICE Above Self

2005-06 年度 国際ロータリー会長  
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

### 例会予定

3月1日  
外部卓話 つくば支援研究センター

3月15日  
会員卓話

3月8日  
外部卓話 デーブ大久保氏

3月22日  
外部卓話

2月は世界理解推進月間です

VOL. 43 No.29 (通算No.2069)

### 2006年2月22日(水)例会プログラム

- 点鐘
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 出席報告
- SAA報告
- 諸報告
- 幹事報告
- 会長挨拶
- 会員卓話

青木全弘会員・鈴木 豊会員



常総警察署長 小林秀男署長

2005～2006年度

会長 青木 清人

幹事 熊 谷 昇

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

\* 会長挨拶

\* 外部卓話

常総警察署長 小林秀男署長

ピジター

常総警察署 小林秀男署長  
米山奨学生 孫 洋さん



諸 報 告

ロータリー財団 (斎藤広巳委員長)

地区よりロータリーカード入会の依頼が来ております。是非ご入会をお願いします。

親睦活動委員会 (北村英明副委員長)

家族親睦ゴルフ大会 5月11日(木) 水海道ゴルフクラブにおいて

観劇会 5月27日(土) 増上寺において薪能

詳細につきましては、後日御連絡申し上げます。

幹事報告 (熊谷 昇幹事)

週報受理 守谷RC

例会変更通知受理 なし



会長挨拶 (青木清人会長)

サワディー カップ(こんにちは!!)

本日のお客様は、常総警察署長の小林秀男様と

米山奨学生の孫 洋さんです。ようこそお越し頂きました。会員一同ご歓迎申し上げます。

さて、ロータリー財団のマッチング・グラント成立により、タイを訪問し、セレモニーに参加して来ましたが、想像していた以上に盛大で、また大歓迎を受け大変感動してまいりました。来週、鈴木 豊IPPより卓話で報告がありますが、その予告編として少しお話しします。

3泊4日の超過密スケジュールで、観光もマッサージもオミットでしたが、大歓迎を受けビックリしました。セレモニーは3回行いました。自転車贈呈式が2ヶ所、パソコンの贈呈式(守谷クラブの代理)が1ヶ所です。パトカーに先導され会場入し、多くの人(小学生、先生、PTA……)に迎えられました。町を挙げて大イベントでした。式典の後は、それぞれ小学生が民俗舞踊を披露してくれるのですが、これがコミカルでかわいくてとてもよいものでした。写真撮影はフラッシュの嵐で、延々と続きました。(40校分)会長スピーチも晴れの舞台上で4回させて頂き、会長冥利に尽きる大役でした。また、バンコクでのRCの皆様のレセプション、ペッチャブーンのリゾートホテルでのレセプションは、本当に心暖まるもてなしを受けました。ロータリー財団に寄付するだけでなく、実際の使われる現場を見る事が出来、感動もいたしましたし、本当に良いタイ訪問だったと思います。

次に、2月8日開催致しました理事会の報告をします。

地区大会(4/8、9)の振替休会……4月12日(水)

定款による休会……3月29日(水)

水海道小学校金管バンド金賞受賞による協賛……5万円

親睦委員会より案が提出されました。

家族親睦ゴルフ……5月11日(木)



観劇会……5月27日(土)

国際奉仕委員会より、ツウンバRCのメンバー来日……4月、5月、6月いつでも受入OK  
タイより地区大会へ来るロータリアンを、スケジュールが合えば歓迎会をしたいと思います。  
コクン マー カップ(ありがとうございました。)

## 外部卓話 常総警察署 小林秀男署長



昨年3月より水海道警察署に赴任してまいりました、小林です。今年の1月に旧石下町と合併をし、常総市となり管轄範囲も大変広くなりました。日頃より警察業務にご理解とご協力を頂き有難うございます。

1. さて、茨城県における平成17年度中の刑法犯認知件数は、52,266件！

平成16年に比べ3,367件(-6.1%)減少し、件数が最も多かった平成14年に比べ22.8%と3年連続して減少しました。これは、犯罪が1日あたり 約151件、1時間に 約6.3件の割合で発生していることとなり、

茨城県のどこかで、10分に1件犯罪が発生していることとなります。

茨城県警察では、県民にとって身近であり、不安感の高い 一般住宅対象の侵入窃盗、空き巣、忍込み、自動車・オートバイ・自転車対象の乗物盗、街頭において敢行される放火、路上強盗、ひったくり、すり、性犯罪と車上ねらいを街頭犯罪等と位置づけ、重点をおいた抑止対策を推進しています。これらの犯罪は刑法犯全体の約44%を占めているのです。

2. 17年度中の死者数278人(前年比+12人、全国ワースト第6位)、高齢者の死者数は130人で全国ワースト第2位

### 県内の交通死亡事故の主な特徴

- ・ 死者数は278人で、昭和40年以降最も少なかった前年と比べて12人増加したものの、平成15年から3年連続で300人を下回った。
- ・ 昼夜別では、夜間が168人で約6割(60.4%)を占め、前年比+25人と大幅に増加した。
- ・ 事故類型別では、車両相互の出合頭衝突が59人(21.2%)で前年比+14人と最も多く、次いで対人事故の横断中が58人(20.9%前年比+8人)の順であった。
- ・ 飲酒運転による死者数は、31人(11.2%)で、そのうち酒酔い運転による死者は14人。また、無謀運転(速度超過・右側通行・酒酔い運転・信号無視)による死者数は124人で、全体の約4割(44.6%)を占め、前年比+22人と大幅に増加した。
- ・ 年齢別の死者数では、65歳以上の高齢者が130人と約5割を占め(46.8%)、前年比+24人と、全死者数が増加した大きな要因となった。
- ・ 児童生徒の死者数は、幼稚園児が4人(前年比-1人)、小学生が1人(-2人)、中学生が2人(±0人)、高校生が5人(-8人)と、それぞれ減少した。

### 四輪死者の過半数がベルト非着用(平成17年中)

- ・ 四輪乗車中の死者(122人)中、66人(54.1%)がシートベルト非着用。非着用死者のうち、38人(57.6%)はシートベルトを着用していれば助かった可能性がある。
- ・ シートベルト着用率は、平成15年(90.2%)をピークに平成16年から連続低下。平成17年の着用結果は86.6%で全国最下位。(一般道の調査結果)
- ・ 非着用死者(66人)の年齢別は、高齢者が16人で最も多く、次いで青少年の13人。

車に乗ったら、いつでも、どの席でもシートベルト  
有難うございました。



## 出席報告 (白井 豊委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
49名	33名	16名	0名	17名

出席率 100.00%

### ニコニコボックス (石塚克己SAA)

タイ訪問、観光もタイ式マッサージもオミットで任務をはたして来ました。 青木(清)会員  
無事に帰国しました。大変感動して参りました。皆様には改めて詳しくご報告いたします。隅屋会員に褒められました。 熊谷会員

無事帰国しました。タイの人々の心の優しさに感動致しました。コックン マー カップ 松村会員  
異国の地で思いもかけずタイ美人による裏千家のお手前をご披露頂き、美味しいお菓子とお茶を頂きそのおもてなしに感激し無事帰国しました。 コックン マー カップ 青木(正)会員

無事タイより帰国致しました。大歓迎を受け感動の連続でした。大変皆様にもお世話になりました。

北村(仁)会員

タイへ行かせて頂きました。大変意義深い旅行でした。 山崎(進)会員

タイマッチンググラントセレモニーに参加してきました。感激と感動の旅でした。参加した9人の絆が一段と強くなった気がしています。 関根会員

コウチェンの音楽会に招待され、とても嬉しくロータリーどころではありません。 隅屋会員

本日成田へ留学生ジュジュの見送りに行っております。 小島会員

本日所要で欠席しますが、孫さんを宜しく願います。 田上会員

ロータリーカード宜しく願います。 斎藤会員

お世話になります。 島田・横山 各会員

例会欠席しました。 田中・武藤・染谷(正)・登坂・角田 各会員

本日早退します。 石塚(克)会員

入金計 ¥47,000

累計 ¥1,454,000

### ロータリー情報委員会より 一口メモ

**世界理解月間:** 2月23日がロータリー誕生日であるため、この月が選ばれた。この月間には、ロータリークラブは他国に於いて、世界社会奉仕プロジェクトを実施するとともに国際間の理解を促進するプログラムを提供することを奨励されている。

**国際協議会:** 毎年2月か3月に開かれる。7月1日から就任される全世界の地区ガバナー・ノミニーを教育するのが目的。525名の次期地区ガバナーは配偶者同伴で参加し、1週間以上の期間を通じて経験豊かなロータリアン、リーダーの研修を受け、動機付けのセッションに参加する。

会報委員会 委員長 横山 修 副委員長 山野井周一 委員 根本恒夫

